

特別調査 2

今期の見通し、外部環境の変化に対する対応状況について

新型コロナウイルス蔓延、ロシアによるウクライナ侵攻の長期化、原材料・仕入価格の高騰、電力不足、円安等、様々な外部環境の影響が中小企業の経営を圧迫しており、当面この状況が続くものと思われます。今回、中小企業の皆さまの抱えている課題とその対策や、今後の見通し等についてアンケートを実施いたしました。

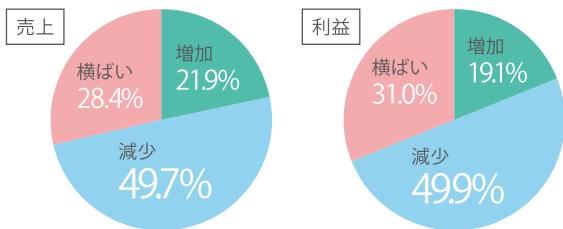
調査時期 / 2022年8月10日～8月31日 調査対象企業数 / 1542社 有効回答数 / 461社 有効回答率 / 29.9% ※四捨五入の関係で構成比の合計が100にならない場合があります。

Q1

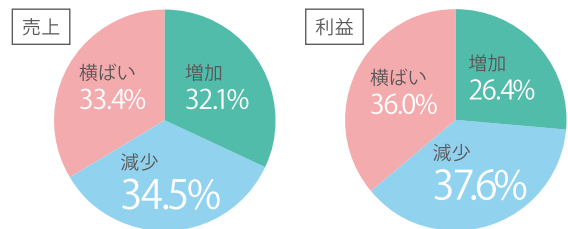
今期決算予想を、〈売上〉〈利益〉の項目からお答えください。

※1つ選択

<コロナ前(2019年)と比較>

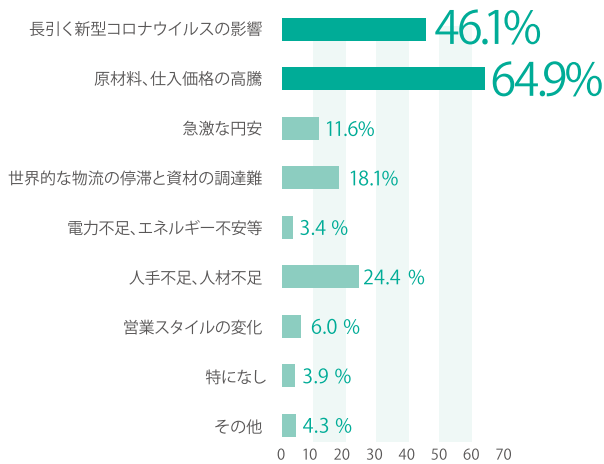


<前期(2021年)と比較>



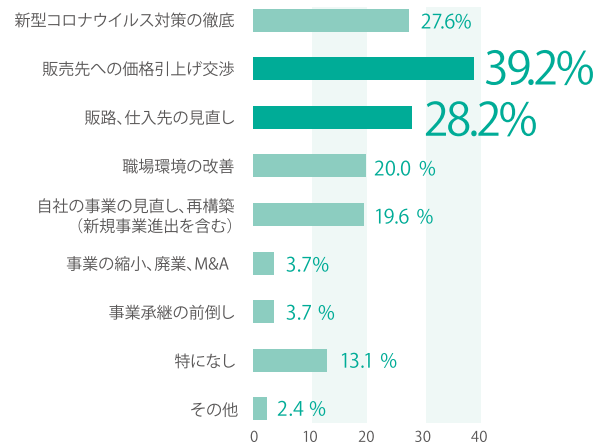
Q2

どのような外的要因が自社の経営を悪化させる要因となっていますか。 ※最大2つ選択



Q3

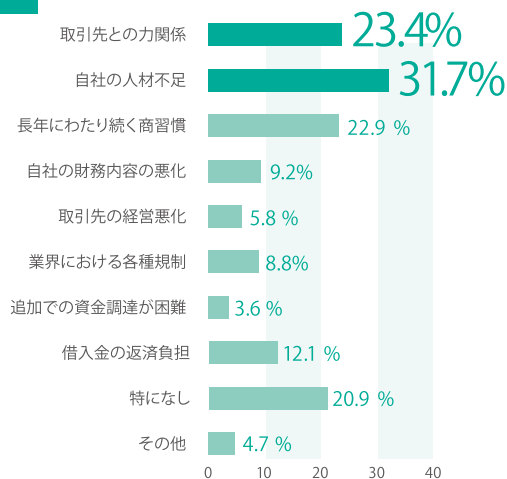
現在の先行き不透明な環境の中でどのような対策を行っていますか。 ※最大2つ選択



Q4

経営改善策に対する阻害要因は何ですか。

※最大2つ選択



Q5

混迷を続ける経済社会情勢下で、どのような支援を期待しますか。 ※最大2つ選択

